

平成 26 年 11 月 17 日

衆議院議長 伊 吹 文 明 殿

参議院議長 山 崎 正 昭 殿

国立国会図書館建築委員会

委員長 大 滝 則 忠

国立国会図書館関西館第 2 期施設の第 1 段階の建設について(勧告)

国立国会図書館建築委員会法第 2 条の規定により、下記のとおり勧告いたします。

記

国立国会図書館は、東京本館（東京都千代田区）、関西館（京都府相楽郡精華町）及び国際子ども図書館（東京都台東区）の 3 施設が一体となって、国立国会図書館法に規定された使命を果たしています。

関西館の施設は、平成 6 年 12 月 19 日国立国会図書館建築委員会勧

告により、書庫の収蔵能力等を勘案しながら段階的に整備していくことが適当とされ、平成 14 年に第 1 期施設が竣工、開館しました。

現在、東京本館及び関西館の書庫の全体収蔵能力は、平成 31 年度には限界に達すると予測されており、書庫を増設する必要があります。

そのために、関西館第 2 期施設の整備に着手することとし、その規模を延べ面積約 63,000 m²とすることが適当であります。また、この第 2 期施設は段階的な整備によって所要の収蔵能力を確保していくことから、建築躯体を 3 段階に分けて整備する方針を採り、その第 1 段階として、まず延べ面積約 25,300 m²の建物を速やかに建設することとし、その完成時期は、現有書庫の収蔵能力に鑑みて、平成 31 年度とすることが妥当であります。

ここに、本委員会は、関西館第 2 期施設の第 1 段階の建設計画概要及び建設に必要な経費の概算書を添え、上記の計画が実現できるよう、勧告いたします。

[1] 関西館第 2 期施設第 1 段階建設計画概要

(1) 敷 地

京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3 (別添図参照)

(2) 建物の概要

延べ面積 約 25,300 m²

設備 電気、空調、給排水、昇降機等の一般設備のほか、各種書架、構内ネットワーク設備を設置

用途 書庫

[2] 関西館第 2 期施設第 1 段階建設経費概算書

(税抜)

(1) 建設工事費	15,677 百万円
イ 建築工事	12,806 百万円
ロ 設備工事	2,871 百万円
(2) 工事監理費	131 百万円
合計	15,808 百万円

(別添図) 国立国会図書館関西館 第2期施設予定図

